

# テビムブラ+FP療法【2コース目以降】(Day1)

## 【外科】301-1【食道癌】

### (第 コース目)

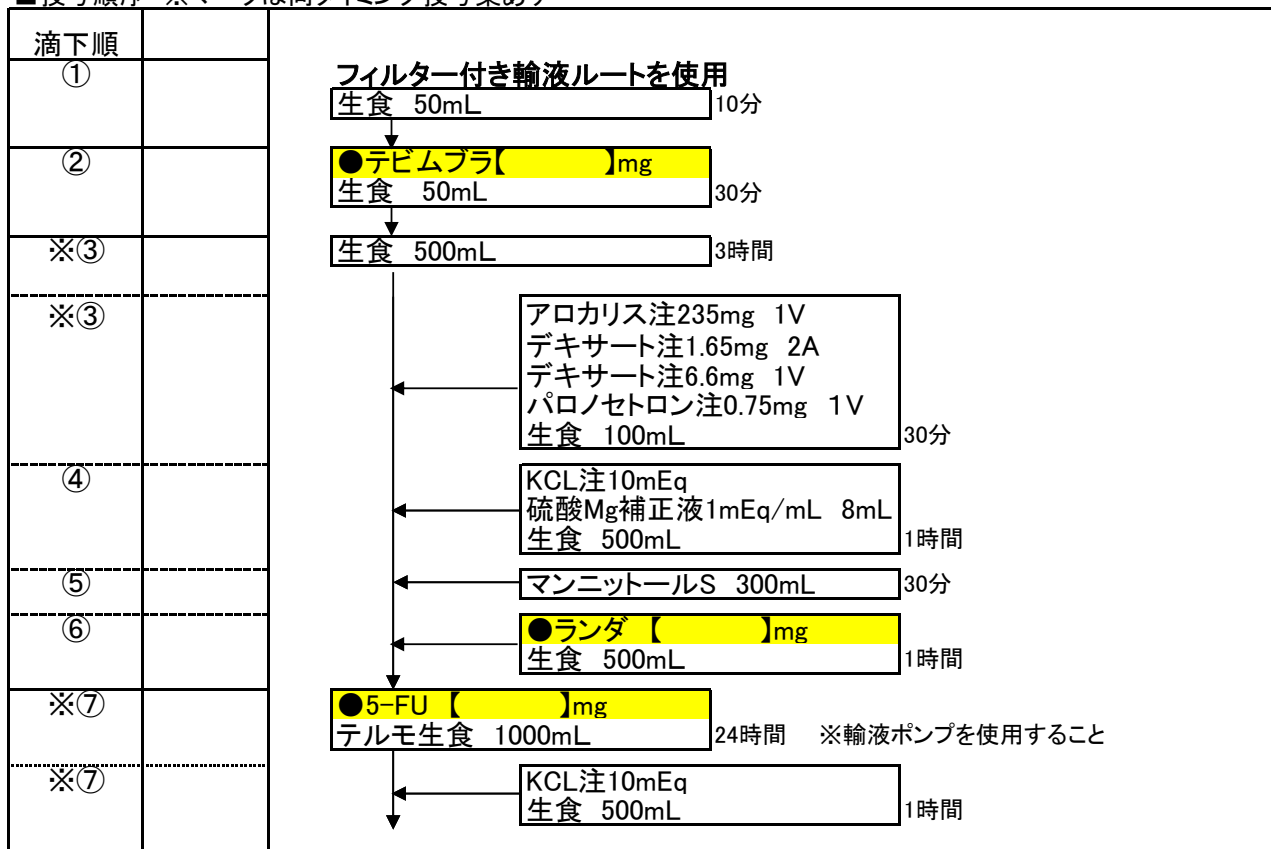
\*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印
身長: cm	体重: kg
体表面積: m <sup>2</sup>	Cr: mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 3週ごとを1コースとする

Day	1	2	3	4	5	6	~21
施行日	/	/	/	/	/	/	/
テビムブラ	↓	休薬	休薬	休薬	休薬	休薬	
ランダ	↓	休薬	休薬	休薬	休薬	休薬	
5-FU	↓	↓	↓	↓	↓	(終)	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり



■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量
テビムブラ	200mg/Body
ランダ	80mg/m <sup>2</sup> /day
5-FU	800mg/m <sup>2</sup> /day

入力 薬剤師	看護師	看護師

■注意・確認事項

- 中心静脈から投与すること。5-FU投与時は輸液ポンプを使用すること。
- 主管点滴ルートは、フィルター付き輸液ルートを使用すること。
- テビムブラは初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる。
- 腎障害予防のためにハイドレーションに留意すること。
- 糖尿病でないことを確認し、必要に応じてジプレキサ錠5mg(内服オーダ)をday1,2,3,4に投与する。